

無料
託児付き

女性限定の集団健診

女性限定で子宮頸がん検診、乳がん検診、若者健康診査を行います。子宮頸がん、乳がんはウイルス感染や女性ホルモンが関係しており、若い世代に多いがんです。子育て中の人でも受診しやすいように無料の託児がありますので、この機会にぜひ受診しましょう。☎健康増進課 (☎ 71-1814)




- 日時 10月19日(火) 9:00～11:30 ●場所 厚狭地区複合施設
- 対象 市内に住民票を有する女性で、社会保険等が行う健診を受ける機会がない人（治療中および経過観察中の人は除く）
- 健診の種類・対象者・個人負担額

健診の種類	対象年齢 (令和4年3月31日時点)	個人負担額	
		国民健康保険 後期高齢者医療保険	社会保険等
子宮頸がん検診	20歳以上で昨年度受診していない女性 ※妊婦健診の子宮頸がん検診を受診した人は対象外です。	500円	900円
乳がん検診	40歳以上で昨年度受診していない女性 ※授乳中、断乳直後の人は受診できません。	500円	1,800円
若者健康診査	18～39歳の女性	500円	1,300円

▶申込期間

9月21日(火) 8:30～10月11日(月) 17:15
※託児も事前申込みが必要です。

▶申込方法

- 窓口、電話またはWEB申請  [WEB申請]
- ※健康診査、がん検診は医療機関でも受診できます。その場合、直接医療機関に申し込んでください。受診できる医療機関は「すこやか山陽小野田」、市ホームページをご覧ください。
- ※健診期間は令和4年1月31日(月)までです。
- ▶持参するもの 健康保険証

無料クーポン券をご利用ください

対象者には5月に郵送しています。
受診時に健康保険証と一緒に提示してください。



<無料クーポン券の対象者>

- 子宮頸がん検診
平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ
- 乳がん検診
昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ

女性特有のがんについて知ろう！

◎働き世代に増加している乳がん・子宮頸がん

乳がんは女性に1番多いがんで、日本人女性の約9人に1人がかかると言われており、40～50歳代をピークに発症数や死亡数が増加しています。また、子宮がんは約30人に1人がかかると言われており、近年30～40歳代の女性で増加傾向にあります。これらのがんは、がん検診が有効であることが科学的に証明されており、早期発見・早期治療により、治る可能性が高くなります。自覚症状が出にくいので、2年に1度定期的に検診を受けることが大切です。

女性でがんと診断された部位の順位(2017年)

1位	乳がん
2位	大腸がん
3位	肺がん
4位	胃がん
5位	子宮がん

資料：全国がん登録による
全国がん罹患データ